

## USPTO がロシア特許庁との PPH を終了

2022 年 3 月 10 日  
JETRO NY 知的財産部  
石原、赤澤

USPTO は 3 月 10 日、ロシア特許庁 (Rospatent) を先行庁とする特許出願について特許審査ハイウェイ (PPH) 申請の受理を停止すると発表した<sup>1</sup>。この措置は 3 月 11 日から適用される。3 月 11 日より前に PPH の申請が受理された場合でも、通常の審査手続に戻される。

USPTO は 3 月 4 日及び 8 日にも、国務省の指示に従ってロシア特許庁、ユーラシア特許庁、ベラルーシ知財庁との関係を終了するという通知を出した。この通知では、ウクライナ情勢に対する悲しみが表明されている。

3 月 10 日に開催された特許諮問委員会 (PPAC) 定期会合では、Drew Hirshfeld 長官代行から、ロシアによるウクライナ侵攻に関して USPTO としてのロシアへの対応を検討中であると説明があり、以上の措置の他に、PCT についても実務者で協議中であるとされた。

(以上)

---

<sup>1</sup> USPTO statement on engagement with Russia, the Eurasian Patent Organization, and Belarus (Mar 10, 2022)